

# 「ベルリンの壁」とは何だったのか？

## ～壁と歩んだ街 ベルリンの過去と現在～

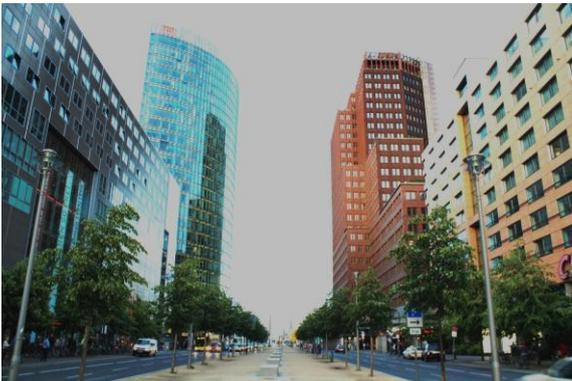
日時 7月9日(土) 13:30 受付 14:00～15:45

場所 公益財団法人横須賀三浦教育会館

申し込み 電話 046-824-0683 定員 100名 無料



今年の8月、いわゆる「ベルリンの壁」が築かれてからちょうど50年を迎えます。1つの街がある日突然コンクリートの壁に分断されたことで何が起きたのでしょうか。人々はどんな思いで日々壁と向き合い、その向こうの世界に憧れ、運命との折り合いを付けたのか。そして、壁崩壊の歓喜の瞬間はいかに訪れたのでしょうか。



ベルリン在住10年、しかし壁を直接には経験していない筆者が、豊富な写真や図解、さらに現地で実際に出会った人々の実話を通して、ベルリンの過去と現在を語ります。ベルリンが歩んだ数奇な歴史に加え、この街の魅力を存分にお伝えするつもりです。

講師 中村 真人(なかむらまさと)

1975年横須賀市生まれ。県立横須賀高校を経て、早稲田大学第一文学部ドイツ文学専修卒業。学生時代、同大交響楽団の演奏旅行でベルリンを訪れたことをきっかけにこの街に魅せられ、卒業後渡独。当初は1、2年の留学のつもりが早10年。現在はフリージャーナリストとして、ベルリンの多彩な魅力を伝えると共に、日独の橋渡しをするべく日々研鑽中。著書に『素顔のベルリン』（ダイヤモンド・ビッグ社）、『街歩きのドイツ語』（三修社）がある。現在、タウン誌「はまかぜ」に「ベルリンの風」を連載中。



ブログ『ベルリン中央駅』 <http://berlinhbf.exblog.jp>

ホームページは「横須賀三浦教育会館」で検索できます